

○松本 美富士

(独) 桑名市総合医療センター リウマチ膠原病内科

線維筋痛症 (fibromyalgia; FM) は比較的頻度 (本邦有病率: 1.7%) の高い中年女性に好発するリウマチ性疾患であり、身体の大範な部位の慢性疼痛とこわばりを主症状として、その他に多彩な身体的、神経・精神的愁訴を随伴症状とする難治性病態である。最近の脳画像解析研究の進歩により、FM の病因・病態として脳内の特定の領域における microglia 活性化が確認され、脳内神経炎症 (neuroinflammation) が注目されてきている。また、日本線維筋痛症学会と日本医療開発研究機構 (AMED) の線維筋痛症研究班とが合同で GRADE システムによる「線維筋痛症診療ガイドライン 2017 版」を上梓した。

このセミナーでは FM の診断、治療・ケアなどのマネジメントを中心に、以下の clinical questions (CQs) について、参加のリウマチ医と議論を行い、FM 患者の QOL 改善の一助としたい。

CQ-1: 診断基準はどれを用いるべきか

CQ-2: 活動性・重症度基準には何があるか

CQ-3: 薬物療法には何があるか

CQ-4: 非薬物療法には何があるか

CQ-5: 経過・予後はどうであるか

CQ-6: どのような症例は専門医療機関に紹介すべきか

利益相反: 無

【学歴】

1968 年 名古屋市立大学医学部卒

1972 年 同上大学院医学研究科修了

【職歴】

1974 年 名古屋市立大学医学部第二内科学助手

1981 年 名古屋市立大学医学部附属病院輸血部助教授

1998 年 愛知県豊川市民病院副院長

2006 年 藤田保健衛生大学医学部内科 (七栗記念病院内科) 教授

2012 年 (独) 桑名市総合医療センターリウマチ膠原病内科顧問

2011 年 厚生労働省線維筋痛症研究班代表者

2014 年 AMED 線維筋痛症研究班代表者

【専門領域】

リウマチ学、臨床疫学

【受賞】

第 50 回日本リウマチ学会総会学術集会優秀演題賞

【主な著書】

膠原病クリニック (単著)、今日の治療指針、EXPERT リウマチ学、線維筋痛症診療ガイドライン 2009、2011、2013、2017 (作成委員長)